

第3回 誰でも囲碁大会



定員300名

障害のある人もない人も!大人も子どももみんなでお楽しみ!

※全てのイベントで手話通訳、筆談補助、視覚障がい者補助等あります。

2024年8月31日(土) 10:00~16:00(受付 9:20~)

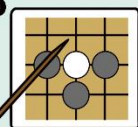
千代田区立九段小学校体育館(JR,地下鉄市ヶ谷駅徒歩10分)

(東京都千代田区三番町16)

10:20~12:00

囲碁入門講座

入門冊子を
プレゼント!



対局ロボットが
やってくる!
挑戦して
みよう!



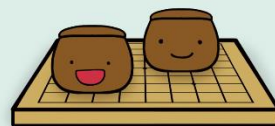
交流対局 (午前の部)



たくさん
勝てば
賞品も!

囲碁大会

最強戦
ハンデ無し
トーナメント方式
有段者戦
級位者戦



12:00~15:10

重度障がい者 オンライン・デモ対局



参加賞を
もらおう!

7路盤~
19路盤まで
どれでも!

交流対局 (午後の部)



プロ棋士の
先生も出演!

水間俊文八段
谷村義行八段
信田成仁七段
岡田結美子六段
原幸子四段

15:10~16:00

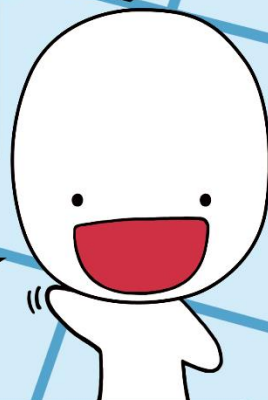
ミニ・コンサート 表彰式など



※大人も子どもも
どれにでも参加できます!
※午前だけの参加もOK!

参加費:一般1000円
高校生以下、介助者・保護者は無料

ぜひ
来てね!



・スリッパ・靴を入れる袋・昼食は
ご持参ください。

【お問い合わせ・お申し込み先】
裏面をご参照ください

皆さまへ
人工知能時代、人間の脳にとっての囲碁の効用
脳科学者 茂木健一郎

囲碁に取り組むことで、脳のさまざまな回路を刺激し、発達を促す。子どもならば知性はもちろん、集中して粘り強く取り組む非認知的能力が育まれる。囲碁を始めるのは何歳からでもいい。この文章を読んでいる今が始め時である。大人ならば脳の回路のさらなる発達や、アンチエイジング、認知症予防の効果も期待できる。複数の打つべき手のうちどれを優先するかという「資源の配分」など、囲碁の上達は学習や仕事などの人生にも大いに役立つのである。（イベント『脳』記念冊子より）



※茂木先生は囲碁大会には参加されません

○TV放送 ▼NHK「囲碁フォーカス」（予定）
▼みらくるTV（Zoom、YouTubeによる双方向オンラインTV）
<http://miracletv.site/>
※TV映像に映る場合があります。

みらくるTV



●ミニ・コンサート 白井崇陽（魂のヴァイオリニスト、全盲）
大石亜矢子（シンガーソングライター、全盲）

○特別賞 オーシャンビューヴィラ南十字星（石垣島）2名様（一棟貸し、食事代別）

●みなでおかたづけ（16:00-） よろしければ、一緒にお願いします

○囲碁対局ロボットは、囲碁将棋喫茶「樹林」のご提供です（03-3580-1746）

●お申込み

★Google formでのお申し込み <https://qr.paps.jp/lrAIV/> QRコード⇒

▼Google form以外でのお申し込み（お問い合わせも）

下記参加者情報をご記入のうえ、次をお願いします。

eメール dareuke@googlegroups.com FAX 03-3752-0844 電話 090-9390-4264 山中

※緊急時は080-7991-4761にもご連絡ください。



氏名、年齢、住所（区市まで）、学校名・学年（生徒の場合）、連絡方法（メアド、FAX番号、電話番号）、棋力（入門、段級位、希望入門講座（小学生・視覚障害者・聴覚障がい者・一般別）、希望囲碁大会（最強戦（ハンデなし）、有段者戦、級位者戦、交流対局）、障がいをお持ちの方へのサポート希望（障がいの種類、希望する配慮など）、保護者・介助者のお名前

■主催：誰でも囲碁大会実行委員会 代表 柿島光晴（（一社）日本視覚障害者囲碁協会代表理事）

■共催：首都防災ウィーク実行委員会 代表 中林一樹（東京都立大学名誉教授）

■後援（予定）：東京都、千代田区教育委員会、日本棋院、東京難病団体連絡協議会、日本福祉囲碁協会、桜東京パイロットクラブ ほか